

01 「北の縄文」魅力発信・ファン拡大推進パワーアップ事業（事業期間：令和2年度～令和6年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>地域住民の縄文文化への理解促進や「北の縄文」のファン拡大に向けて、公共施設でのパネル展等のほか、民間企業と連携した様々な縄文関連イベントを開催しています。</p> <p>また、渡島教育局や管内の高校、幼稚園等の協力を得て、縄文文化継承の担い手を育成するための取組を展開しています。</p>	<p>津軽海峡フェリー（株）等と連携して、「DOKI!DOKI! JOMON EXPO in 津軽海峡フェリー」を開催しました。</p> <p>また、南茅部高校、白百合学園幼稚園等と協力し「高校生PRサポーター」による園児向けワークショップを実施しました。</p>	 <p>津軽海峡フェリーターミナルでのイベントの様子</p>  <p>白百合学園幼稚園での高校生PRサポーターの様子</p>

02 「食彩王国南北海道」スパイラルアップ事業（事業期間：令和2年度～令和6年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>道南地域の独自性優位性のある食の魅力向上をさらに図るため、「つなぐ・つくる・かせぐ」をキーワードに「地域内連携」を促進し、食彩王国南北海道ブランドの確立や販路拡大・高付加価値化のほか、ポストコロナに向けた取組や、道南地域のワイン産地化に向けた人材育成に取り組んでいます。</p>	<p>国内外の第一線で活躍する料理人や食に関わる専門家に「函館真昆布」の現状を知ってもらうため、産地見学会を開催したほか、地域内商品の磨き上げや販路拡大に向けた個別相談商談会「道南食と観光のブランドフェア2024」を開催しました。</p>	 <p>道南食と観光のブランドフェア2024</p>

03 渡島の多様性を活かした”次世代を支える農業労働力確保”推進事業（事業期間：令和2年度～令和6年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>人口減少社会に対応した持続的な農業を確立するため、渡島地域の営農実態に即した新技術の普及や次世代の渡島地域を支える多様な担い手の育成・確保を図る取組を実施しています。</p> <p>新規就農者の確保を図るため、お仕事相談会の開催、農福連携の推進を図るため、作業勉強会やお試しノウフクを実施しました。</p> <p>また、ハウス内環境モニタリングに基づくトマトの環境制御養液栽培による収量確保、所得向上及び経費削減を図るための栽培管理技術の実証試験の他、省力化技術に関するセミナーを開催しました。</p>	<p>新規就農等への支援のため、おしま農業のお仕事相談会を開催しました。</p> <p>また、農福連携の推進のため、長ねぎ出荷調製作業の事業所職員向けの作業勉強会や施設利用者へのお試しノウフクを実施しました。</p> <p>ハウス内環境モニタリングに基づく栽培管理技術実証試験の他、セミナーを開催しました。</p>	 <p>作業勉強会（長ねぎ出荷調製作業）</p>

04 おしまスタイル・都市と農山漁村バトンリレー事業（事業期間：令和2年度～令和6年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>農業・農山漁村の活性化を図るため、管内にある豊富な地域資源を最大限に活用した教育旅行や体験観光を通じた都市と農村の交流、農畜産物の高付加価値化、地産地消等の取組を推進しています。</p> <p>関係市町・団体等との連携のもと、教育旅行での農業体験の受入や農産物の販路拡大、子どもを対象としたイベントなどを実施しました。</p>	<p>農業体験受入セミナーの実施のほか、有機農産物の販路拡大のため、有機農業の勉強会や子ども向け試食体験イベントを開催しました。</p>	 <p data-bbox="1667 421 1860 439">有機野菜の試食体験</p>

05 みんなで広げる木づかいプロジェクト！（事業期間：令和2年度～令和6年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>林業・木材産業の理解醸成を図り、道南スギなどの地域産の木材の利用を広げるため、学生等に地域材を活用したまちづくりのデザインを学ぶ場を提供するほか、商業施設における地域材普及PRを進めるなど、地域に根ざしたブランド化に向けた取組を異業種・学生・地域住民と連携して行います。</p>	<p>建築物における道産木材の利用促進を図るため、建築・製材業などの関係者、市町・振興局職員等で構成するプロジェクトチームにより、振興局庁舎ロビーの木質化に向けたワークショップを開催しました。</p> <p>また、これまでの取組成果や木質化プランを地域の消費者・関係者へ報告する成果発表会を開催しました。</p>	 <p data-bbox="1612 888 1916 906">渡島総合振興局ロビーの木質化</p>

06 ブリの活用連携促進事業（事業期間：令和2年度～令和6年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>近年漁獲量が増加しているブリの消費拡大に向け、関係機関と連携しブリの食べ方のPRや新商品及び新メニューの開発に取り組んでいます。</p>	<p>専門学校生によるブリの料理コンテストの支援を行い、生徒が考案したレシピのレシピブックを作成しました。</p> <p>家庭での消費拡大を目的にブリの料理教室を開催しました。</p> <p>生活協同組合コープさっぽろと連携しブリを活用した弁当を販売しました。</p>	 <p data-bbox="1688 1362 1839 1380">料理教室の様子</p>

07 渡島管内漁業就業対策事業（事業期間：令和2年度～令和6年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>労働者不足の影響により、漁労作業員や乗組員等漁業就業者不足が懸念されており、漁業を安定的に継続していくことが困難な状況となっているため、漁業就業者の確保・育成に取り組んでいます。</p>	<p>「漁業の担い手相談会」を開催し漁業就業に関する情報提供を行いました。 また、「漁業就業支援フェアinはこだて」を開催し、漁業就業希望者と漁業者の面談を実施しました。</p>	 <p>漁業就業支援フェアin函館の様子</p>

08 渡島の「人おこし」プロジェクト（事業期間：令和5年度～令和6年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>地域おこし協力隊員や地域づくりにチャレンジする「人」を更に支援するため、振興局が交流等の機会を設け地域おこし協力隊員の増加や定着の促進を図ることで、地域の人材定着・移住者の増加につなげます。 管内市町と連携した移住フェアへの出展や、地域おこし協力隊員向け研修会等の開催、渡島で活動する「人」をテーマとしたSNSによる情報発信に取り組んでいます。</p>	<p>大阪府及び東京都で開催された「北海道移住・交流フェア」に出展し、管内市町と連携しながら道南地域への移住の推進とPRを行いました。 また、地域おこし協力隊の活動支援として、研修会（厚沢部町）や活動発表会（函館市）を開催しました。</p>	 <p>移住・交流フェアの様子</p>

09 「みなみ北海道まるっと周遊」観光地域づくり強化事業（事業期間：令和2年度～令和6年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症となり、回復、拡大する観光客への対応が急務となる中、コロナの影響で体力が落ちている観光関連事業者等を支援するため、人材育成や受入環境整備の他、観光PR等の誘客促進の取組を展開しています。 再訪につながるように、渡島を訪れた人の満足度向上を図るため、観光関連事業者等のスキルアップや道南の強みである「食×観光」の魅力や、付加価値向上に向けた取組を行います。</p>	<p>函館市内及び近郊の宿泊事業者等を対象に渡島西部地域及び檜山地域の観光資源について紹介するツアーを開催し、函館の宿泊客の道南エリアへの周遊を促進しました。</p>	 <p>水ごり体験の様子</p>

10 訪日外国人向け環境整備・集客プロモーション事業（事業期間：令和2年度～令和6年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>新型コロナウイルスの水際措置の終了に伴い、外国人観光客の訪日の動きが加速している中で、観光施設等で受入体制を整備し外国人観光客の満足度の向上を図るとともに、アドベンチャートラベルについて、将来的にガイドと成り得る人材を増やし、普及に向けた基盤整備等を行います。</p>	<p>アドベンチャートラベルにおける道南地域の課題や可能性などについて、実際に現場で活躍しているガイドの目線で講演していただき、観光関連事業者等の知見を広げるセミナーを開催しました。</p>	 <p>講演の様子</p>

11 「ゼロカーボン北海道」おしま省エネ・新エネ普及啓発事業（事業期間：令和5年度～令和6年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>「ゼロカーボン北海道」の実現に向けて、管内の自治体や事業者、地域住民に対して、渡島合同庁舎V2Bシステム※の運用により得られたCO₂削減効果の周知等による電気自動車（EV）の普及や「ゼロチャレ家計簿アプリ」の活用促進を通して、地域における省エネルギーの推進と新エネルギーの導入促進を図っています。</p> <p>※V2Bシステム：Vehicle to Buildingの略で、自動車と建物間で電力を相互融通するシステムのことを指します</p>	<ul style="list-style-type: none">管内自治体及び事業者向けの取組 渡島合同庁舎V2Bシステム導入による効果（太陽光発電量やCO₂削減量、レジリエンス強化の取組）や、電気自動車導入に関する国や道の支援制度を周知しました。地域住民向けの取組 管内市町で実施されるイベントや災害訓練等の場を活用し、電気自動車の展示を通じて、災害時における電源としての活用について周知しました。	 <p>EVを活用した災害キャンプの展示</p>

01 ひやま農林業持続的発展推進事業（事業期間：令和5年度～令和7年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>農林業の担い手の減少、人口減少に伴う労働力不足や消費量が低迷する中、ひやま農林業を持続的に発展させるため、次代を担う人材の育成・確保や多様な人材の活用、農産物の差別化を図りながら、人材の育成・確保、労働力の確保及び高付加価値化に係る取組を推進します。</p>	<p>高校の授業において選択科目の農業を受けている生徒への出前授業、農福連携を推進するための農作業体験会やセミナー等を開催しました。</p> <p>規格外品農産物の高付加価値化の取組として、実際に取り組んでいる生産者を講師として招き研修会を開催しました。</p> <p>高校生への「林業」や「北森カレッジ」の説明のほか、地域住民を対象として地域材の利用促進のPRを行いました。</p>	 <p>道南地域の生産者を対象とした「規格外農産物活用研修会」</p>

02 育てる漁業みんなで応援プロジェクト（事業期間：令和6年度～令和7年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>漁業者の所得向上に資する可能性を探ることを目的に、養殖サーモンを用いた漁獲体験プログラム（キャッチ&リリース）の構築に向け、釣獲率や生残率など基礎的データの集積を行うため、せたな町大成区に位置する久遠漁港の静隠域にて釣獲調査を実施しました。</p>	<p>漁港内に設置した生け簀内にサーモンを入れ、4月から7月の期間に23日（1日あたり2～3時間）キャッチ&リリースの調査を行いました。</p>	 <p>キャッチ&リリースの調査の様子</p>

03 檜山地域ヒグマ防除対策推進事業（事業期間：令和6年度～令和8年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>ヒグマによる家庭菜園の食害や市街地出没が相次いでいる檜山地域において、ヒグマとのあつれきを低減するため、ヒグマの市街地への出没経路となっている家庭菜園に電気柵を設置し、地域住民によるヒグマ防除対策を推進するとともに、出前講座やイベント通してヒグマについての正しい知識を伝え、ヒグマとの共存を目指しています。</p>	<p>家庭菜園での電気柵設置によるヒグマ出没対策の効果検証のほか、ヒグマについての正しい知識や対策の普及啓発のため、地域の学校での出前講座やイベントに出展しました。</p> <p>また、現場対応に当たる関係者を対象としたヒグマ市街地出没対応訓練を実施しました。</p>	 <p>ヒグマ市街地出没対応訓練の様子</p>

04 ゼロカーボンステップアップ・関連産業参入促進事業（事業期間：令和4年度～令和7年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>檜山地域では、風力など再生可能エネルギーの導入ポテンシャルが非常に高いことに加え、CO₂の吸収源となる森林が土地面積の8割を占めるなど大きな強みを有しています。</p> <p>これらの地域特性を最大限発揮し、「ゼロカーボンひやま」を実現するため、脱炭素化の機運醸成に向け、高校や中学校での出前授業やワークショップの開催、木育イベントの実施のほか、管内各町の地域プロジェクト創出に対する支援を行っています。</p> <p>また、檜山沖における洋上風力発電導入を見据え、地元企業の関連産業への参入に向けた取組を実施しています。</p>	<p>高校の探究学習のサポートや中学校での出前授業の実施のほか、カードゲームを使用したワークショップの開催、江差町内の未就学児を対象とした道産木材を利用した物作り体験や絵本による環境教育を含めたイベントを実施しました。</p> <p>また、洋上風力関連事業勉強会の開催や、洋上風力発電に係る先進地視察を実施しました。</p>	 <p>カードゲームを使用したワークショップの様子</p>

05 未来の檜山を支える人材確保推進事業（事業期間：令和6年度～令和8年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>檜山地域では、人口減少や少子高齢化の進行などにより、幅広い産業分野で人手不足が深刻化していることから、地域産業の担い手を確保するため、道内外の若者を対象にした地元企業への就職促進や各町や事業者等の外国人材の受入れに関する制度などの理解促進、多文化共生の促進を図っています。</p>	<p>地域の仕事や企業への理解を深め、若年者の地元への就職を推進するため、高校生向け就職フェアと企業見学会を開催しました。</p> <p>また、事業者の関心が高まっている外国人材の受入促進について、制度理解促進と多文化共生に係るパネルディスカッション等を行うセミナーを開催しました。</p>	 <p>外国人受入・多文化共生推進セミナー</p>

06 檜山地域関係人口定着促進事業（事業期間：令和5年度～令和7年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>全道よりも早く人口減少・少子高齢化が進む檜山地域において、管内町と連携した取組や地域・学校と連携した協働活動を実施するなど、関係人口・交流人口の創出・拡大・定着、移住定住を促進することで持続可能な地域社会のモデルを構築していきます。</p>	<p>管内町における地域課題の解決等を対象としたワーケーションコンテンツの開発に向け、管内町・有識者等と連携した実地検証・意見交換会を実施し、完成したワーケーションコンテンツをピリカプロジェクト委員会（今金町）へ引渡しました。</p>	 <p>コンテンツ開発に係る意見交換会の様子</p>

07 オール檜山・食の魅力向上事業（事業期間：令和5年度～令和7年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>檜山管内の食産業の魅力向上のため、関係機関等と連携し、地域資源を最大限に活用した商品開発や、商品磨き上げによる管内産品の付加価値向上と販路拡大に向けた支援により、地域経済の活性化を図ります。</p>	<p>檜山ファンの獲得と、檜山産品の販路拡大及び新たな産品の掘り起こしを図るため、北海道どさんこプラザと連携して「檜山フェア」を継続開催しました。</p> <p>また、管内産品の掘り起こしと認知度向上、商品磨き上げ、更なる誘客及び観光満足度向上を目的に、道の駅において「HIYAMA Arche（ひやマルシェ）」を開催しました。</p>	 <p>どさんこプラザ有楽町店での檜山フェア</p>

08 檜山の観光高付加価値化促進事業（事業期間：令和5年度～令和7年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>檜山への旅の魅力向上を図るため、歴史文化資源、アウトドアアクティビティ資源を活用した観光の高付加価値化に取り組みます。歴史文化資源については、檜山の独自性がある資源をもとに魅力的なストーリーを構築し、訴求力のあるコンテンツを造成するための取組を推進します。</p> <p>また、アウトドアアクティビティ資源については、檜山地域ならではの体験を提供するため、専門家を招へいし、事業者が魅力的なメニューを造成するための支援を行います。</p>	<p>歴史文化資源活用のための検討会を開催し、檜山管内の資源を整理したほか、活用に向けた講演会等を行いました。</p> <p>また、アウトドアアクティビティメニューの磨き上げのため、専門家を招へいし、奥尻町の地域資源であるブナ林でフィールドワークと座学を実施しました。</p>	 <p>地域資源を学ぶフィールドワーク</p>

09 環境に優しい地域モビリティ導入検討事業（事業期間：令和6年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>檜山地域の脱炭素化の取組を促進するとともに、人口減少・少子高齢化が急速に進行する当地域における交通基盤の強化や観光客の二次交通を確保するため、環境に優しい新たな地域モビリティの導入に向けた調査・検討を行うなど、プロセスのモデル化と普及を図っています。</p>	<p>奥尻町のグリーンスローモビリティ実証運行と連動した「環境に優しい地域モビリティ導入のための調査・検討」を実施し、利用状況の分析結果等を踏まえ、導入に向けた方向性・運行形態・運行区域・運行ダイヤ等を示した報告書を作成しました。</p>	 <p>奥尻町による実証運行</p>

01 「かみかわ新交流時代」における関係・交流人口拡大事業（事業期間：令和2年度～令和6年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>「テレワーク」や「オンライン会議」の積極的な活用に加え、二地域居住という住む場所に縛られない新しいライフスタイルへの注目も高まっていることから、首都圏等に向けた地域PRや、上川管内の地域おこし協力隊の起業・創業に向けた支援等を目的とした各種セミナーの開催、SNSを通じた隊員間のネットワークの構築及び更なる隊員確保のためのPR動画の作成等をはじめとした、移住定住対策や関係人口創出に向けた取組を行っています。</p>	<p>首都圏等から上川管内に地域おこし協力隊員をより積極的に受け入れるため、管内の地域おこし協力隊員3名（愛別町、上富良野町、和寒町）の1日に密着した動画を作成し、首都圏でのイベントやSNS広告として活用しました。</p>	 <p>地域おこし協力隊PR動画</p>

02 「かみかわ版ゼロカーボン」推進事業（事業期間：令和4年度～令和8年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>「ゼロカーボン北海道」の実現に向け、ゼロカーボンの意識の醸成及び新たな取組の芽を育成していくことを目的に、官民連携、地域住民を巻き込んだ形で各種セミナー、プロモーション等を展開します。</p>	<p>「ゼロカーボン北海道」の実現に向け、官民の共通認識を深める場として、『地域脱炭素ネットワークフォーラム@上川』を実施しました。</p> <p>また、ゼロカーボンアカデミーツアーにおいて参加者の意識醸成を図ったほか、上川管内でのイベントにゼロカーボンブースを出展し、普及活動を行いました。</p>	 <p>ツアー参加者が富良野圏域のゼロカーボンを学んでいるシーン</p>

03 大雪山協働型登山環境改善事業（事業期間：令和2年度～令和6年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>大雪山国立公園は国内外から多くの登山者が訪れる人気のエリアですが、登山道の荒廃や誘導標識等の劣化など多くの課題を抱えています。そのため、官民協働型の登山道管理を進めるほか、多言語化を含めた誘導標識の改修を旭岳等5カ所で実施します。</p>	<p>山岳関係者と登山者参加型の補修イベントを実施し官民協働型の登山道管理を進めたほか、劣化していた誘導標識について英語表記も追加するなどして、安全な登山環境を提供できるよう改善しました。</p> <p>加えて、登山道整備技術リーダー育成のため、専門家を招き研修会を開催しました。</p>	 <p>誘導標識の改善</p>

04 スポーツを通じた来訪促進事業（事業期間：令和2年度～令和6年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>上川管内は冷涼な夏、冬季の積雪といったスポーツを行う上での良好な気象条件のもと、スポーツへの関心が高く、管内各市町村においてもスポーツ合宿の誘致やスポーツ大会開催を推進し、スポーツを通じて交流人口の拡大や地域活性化を図っています。</p> <p>そのような市町村の動きと連携して効果的なPRを行うことで、管内への来訪促進に寄与し、スポーツを通じた地域活性化を図ります。</p>	<p>プロスポーツ選手（ヴォレアス北海道）を招聘したバレーボール教室など、スポーツイベント等を開催したほか、上川エリアモニター合宿事業の実施などを通して、合宿来訪者への地域の魅力発信を行いました。</p>	 <p>バレーボール教室の様子</p>

05 かみかわツーリズム誘客促進事業（事業期間：令和2年度～令和6年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>上川地域の「食」や「食文化」に加えて、コロナ禍により変化したマイクロツーリズムや、自然環境を活かした観光需要を積極的に取り込んでいくことを目的に、ワークショップ・モニターツアーによる商品造成やプロモーションを通じて管内観光の魅力をPRすることで、誘客・消費拡大に取り組んでいます。</p>	<p>管内キャンプ場の魅力を発進するWebマップの作成や、上川地域の特色ある自然環境と地域産業を体験できるモニターツアー、観光に携わる事業者を対象としたセミナー等を開催し、地域資源を活かした新たな観光地づくりを進めました。</p>	 <p>森林体験モニターツアーの様子</p>

06 かみかわ地域人材確保対策事業（事業期間：令和2年度～令和6年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>人材確保をめぐる種々の課題解決と就業者の定着を図るため、関係団体・企業・行政が連携して企業と就職者の両側から管内就職を促進する取組を実施しています。</p> <p>地域での就業促進や、雇用のミスマッチ解消及び職場定着を図ることで、管内の安定的な労働力の確保を実現します。</p>	<p>上川管内人材確保連絡協議会（ワーキンググループ）の開催により、上川管内の各業界における人材確保の取組や課題などについて情報共有を図ったほか、管内企業向けに外国人材の受入・活用セミナーを開催するなど管内就職と職場定着を促進しました。</p>	 <p>外国人材受入・活用セミナーの様子</p>

07 オールかみかわ食のブランディング向上事業（事業期間：令和4年度～令和6年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>上川管内では、コロナ禍により変化した消費者の行動（外食需要低下など）により多くの食産業は苦境を迎えている一方で、新たな食資源が続々と誕生しています。特に新たな動きが顕著なワイナリー・ブルワリー等事業者の支援をセミナー開催等により行うとともに、管内食産業のPRをより活発化していくことで、管内食産業の魅力向上や販路拡大に取り組んでいます。</p>	<p>酒類製造事業者間の交流の場として「かみかわOSAKEミーティング」を開催するとともに、飲食店や酒販店向けのセミナー・試飲商談会を開催することで、上川地域で生産されるお酒が食・観光の楽しみのひとつとなるよう販路拡大の機会を設けるなど、産地としてより一体的な情報発信や連携促進を図りました。</p>	 <p>セミナー・試飲商談会の様子</p>

08 かみかわ農業持続的発展推進事業（事業期間：令和2年度～令和6年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>良質な農産物を安定的に供給するため、ICTなどの新技術の導入による低コスト・省力化や、主要作物の生産性向上・高品質化等に向けた取組を推進するとともに、ゼロカーボン北海道の実現に向け、冬期間の無加温ハウスでの野菜生産を推進します。</p>	<p>農業者向け冬季無加温ハウス野菜生産導入セミナー及び農業者と市内飲食店をマッチングし冬野菜を使用したメニューを提供する冬野菜フェアを開催しました。</p> <p>低コスト・省力化に資する水稻高密度播種育苗栽培実証試験のほか、ICT機器を活用した営農指導やWeb参加もできるハイブリット方式の現地研修会を開催しました。</p>	 <p>冬季無加温ハウス野菜生産導入セミナー</p>

09 地域とコラボ！上川農業担い手総合推進事業（事業期間：令和2年度～令和6年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>上川農業の次世代を担う意欲的な人材の確保・育成を図るため、地域の関係機関等と連携して、農業高校生等を対象とした農業体験及び先進農業視察等、新規参入希望者の獲得・育成や多様な労働力確保に向けた取組を実施します。</p>	<p>農業高校生等を対象に、農家視察や出前授業を実施した他、新規就農者向けの相談会等を開催しました。</p>	 <p>かんだファーム視察の様子</p>

10 ゼロカーボン促進型農業生産基盤整備支援事業（事業期間：令和4年度～令和6年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>農地及び農業用排水施設等を整備する農業生産基盤整備は、農畜産物生産量の増加及び農作業機械の効率的な運転、並びに農業用排水施設等の維持・保全コストの低減を実現し、二酸化炭素の排出削減やメタンガスの排出を抑制することが期待されます。</p> <p>効率的・効果的な農業生産基盤整備を行うための説明会の開催・支援を行い、適切な地区設定による工事期間の短縮や事業効果の早期発現によってCO₂排出削減を促進します。</p>	<p>効率的・効果的な農業生産基盤整備に向け、予定受益者に対し地域整備構想の説明会を開催しました。（3月3日名寄市）</p>	 <p>説明会の様子</p>

11 かみかわ地域林業担い手対策事業（事業期間：令和2年度～令和6年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>今後の人口減少社会を見据え、地域を支える林業担い手を確保・育成するため、上川地域林業担い手確保推進協議会が中心となり、旭川農業高等学校をはじめとする教育関係機関や自衛隊援護センター、道立北の森づくり専門学院などと連携し、林業への新規参入促進と育成及び定着を図るための取組を行います。</p>	<p>林業への新規参入促進と定着を図るため、林業を紹介する座学の開催や林業学習会を実施しました。</p> <p>また、上川地域の若手林業関係者で構成する「上川林業ワカモノ会議」の会員と道立北の森づくり専門学院の1年生で意見交換会を実施したほか、経営者・管理職を対象とした研修において、人材育成に向けたセミナーを開催しました。</p>	 <p>林業学習会（道総研林業試験場）</p>

12 上川産森林認証材の利用促進事業（事業期間：令和2年度～令和6年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>上川管内の認証森林から産出される森林認証材の利用を拡大するため、管内事業者に対するSGEC-CoC認証の取得促進や一般消費者への森林認証制度の普及を行うほか、上川管内のモデル事例として、内装材、家具、構造材等の認証製品を利用した建築物等の実現を目指しています。</p> <p>また、上川産認証製品を広くPRし、利用促進と販路拡大を図っています。</p>	<p>環境問題等に関心の高い関係業界の若手経営者等と意見交換を行う戦略会議を開催したほか、一般消費者向けの森林認証に係る展示会の開催及び同展示会での集客力の向上・視覚的なテーマの訴求を目的に展示ツール（展示デスク用腰巻き・自立バナースタンド）の制作を行いました。</p>	 <p>森林認証展示会（旭川空港）</p>

01 オロロンラインの持続可能な観光地づくり推進事業（事業期間：令和5年度～令和7年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>留萌管内の豊かな自然や景観など多様な地域資源を活用したアドベンチャートラベルを推進するとともに、道内外に向けて積極的にPRすることにより、交流人口の拡大を図り、持続可能な観光地づくりを推進しています。</p> <p>留萌管内では、各市町村でキャンプ場を整備しており、地域の特長ある観光資源となっています。また、サイクリングやSUPなどのアウトドアの振興が行われているため、それをサポートする人材の育成も行っています。</p>	<p>初山別村のキャンプ場において、インフルエンサーを招いたキャンプイベントを実施しました。地元食材を用いた調理のデモンストレーション、参加者による調理・試食などを通じて参加者に地域の魅力を伝えるとともに、WEBでの情報発信を行いました。</p> <p>また、SUPのインストラクターを養成するための各種講習会を実施しました。</p>	 <p>キャンプイベントの様子</p>

02 るもい地域・食ブランド化推進事業（事業期間：令和5年度～令和7年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>留萌地域の食料品製造業の振興を目的とし、管内の豊かな食資源の磨き上げや、販路拡大のためのPRを広範囲に取り組むことにより、『るもい地域・食ブランド』の更なる知名度向上を推進します。</p>	<p>どさんこプラザ札幌店や首都圏（東京都等）において「北海道のひだり上るもいフェア」を開催したほか、食の専門家によるセミナーを開催しました。</p>	 <p>北海道どさんこプラザ札幌店でのフェア</p>

03 地域産業を支える人材確保支援事業（事業期間：令和5年度～令和7年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>産業を支える人材の確保は、地域にとって重要な課題の一つであり、求職者とのマッチング機会の創出や地元就職の促進、都市部への情報発信など、地域企業への就業を支援する取組を推進します。</p>	<p>企業と新規学卒者の就職のミスマッチ解消と人材の定着を目的として、管内の高校生向けに合同企業説明会や、職場見学会「じもと×仕事発見フェア」を開催しました。</p> <p>また、高校生と地元の事業者が共に地域活性化を考え、情報発信を行いました。</p>	 <p>合同企業説明会</p>

04 るもい式スマート農業推進事業（事業期間：令和5年度～令和7年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>留萌管内では、農家戸数の減少や高齢化、労働力不足が進行し、営農作業の省力化が喫緊の課題となっていることに加え、ゼロカーボンに向けた機運が高まっていることから、地域に適したスマート農業を推進し、農業生産性の向上と環境負荷の軽減を図ります。</p>	<p>留萌管内は、不整形地や傾斜地等の中山間地域が主体で大型機械の導入が難しく、スマート農業の普及に遅れが生じています。このため、地域に適したスマート農業を推進するため、「スマート農業勉強会」を開催しました。</p>	 <p>スマート農業勉強会開催状況</p>

05 るもいニューファーマー活性化推進事業（事業期間：令和5年度～令和7年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>留萌農業を支える新たな担い手の確保・育成を図ることを目的として、農業法人に着目した「効果的な就農モデルづくり」と、多様な担い手の活動支援等について、関係機関・団体と連携して取り組むことで、持続可能な地域農業を推進します。</p>	<p>地域で必要とされる担い手関連対策の参考とするため、留萌管内の農業者（法人・個人）、各市町村、農協等関係団体を参加対象として、外国人技能実習生の受入及び派遣等、担い手（人材）確保対策に係る先進的取組事例に係る勉強会を通じて情報共有を行いました。</p>	 <p>勉強会開催状況</p>

06 ゼロカーボンるもい機運醸成事業（事業期間：令和4年度～令和7年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>「ゼロカーボンるもい」の達成に向け、各市町村及び教育機関と協働し、地域住民及びゼロカーボンるもい推進ネットワーク構成員を対象とした勉強会や、地域住民・教育機関向けの普及啓発を行うことにより、機運の醸成を図っています。</p>	<p>留萌教育局と連携し、高校生を対象とした「留萌管内高校・北海道大学SDGs・ゼロカーボンプロジェクト」を始めとして、小学生向け環境教室（2町で開催）、市町村で開催したイベントへの参加による啓発活動のほか、ゼロカーボンるもいセミナーや地方公共団体実行計画（区域施策編）策定に向けた研修会を開催しました。</p>	 <p>北海道大学でのプレワークショップ</p>

07 留萌管内アライグマ対策推進事業（事業期間：令和6年度～令和8年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>近年、留萌管内で農業被害が急増している特定外来生物のアライグマ対策を効率的に推進するため、市町村と連携して捕獲技術講習会を開催し、防除従事者を養成・確保するほか、管内市町村の捕獲実績の分析・評価や明確な捕獲目標数の設定について助言するなど、様々な取組を実施しています。</p> <p>また、捕獲従事者の労力軽減を図るため、見回りや餌交換が不要となるアライグマの新たな捕獲技術「巣箱型わな」による捕獲を振興局で試験的に実施しています。</p>	<p>市町村と連携したアライグマ捕獲技術講習会を管内2箇所で開催のほか、「巣箱型わな」に係る研修会を留萌振興局で開催しました。</p> <p>また、令和5年度の捕獲実績の分析・評価を実施し、市町村が計画的な防除ができるよう、情報のフィードバックを行いました。</p>	 <p data-bbox="1605 396 1922 421">アライグマ捕獲技術研修会の様子</p>

08 るもいのお魚魅力発信強化事業（事業期間：令和5年度～令和7年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>留萌は管内全ての市町村が海に面しており、主にホタテ・甘エビ・ニシン・秋サケといった北海道を代表する魚種が漁獲されるなど豊かな漁場を有しています。</p> <p>しかし、「るもい産」についての知名度の低さが課題となっていることから、未・低利用魚を活用した新商品の開発やメニューフェア等を通じて、「るもいのお魚の魅力」を管内外に向けて発信するための取組を行っています。</p>	<p>三笠高校生レストランにて「るもい産」食材を使用したコース料理を提供しました。</p> <p>また、道の駅ほっと♡はばろで留萌管内産みずだこを使用したハンバーガーを販売する「お魚バーガーフェア」や、イタリア料理店で「るもい産」水産物を使用したお料理教室を開催しました。</p>	 <p data-bbox="1539 858 1991 882">三笠高校生レストランで提供されたコース料理</p>

09 るもいブルーカーボン推進事業（事業期間：令和5年度～令和7年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>「ゼロカーボン北海道」の実現に向けて、水産分野の新たな吸収減として、「ブルーカーボン」への期待が高まっているとともに管内の「ゼロカーボンるもい」の推進においても、主要産業である水産業での取組が必要となっています。</p> <p>管内全市町村が海に面し広大な藻場面積を有するとともに、過去から藻場再生に取り組んできた経験がある一方で、藻場の減少や浅海資源の減少が見られていることから、市町村や漁協など関係機関と連携し情報共有を図りながら、漁業との共存を図る管内に相応しい「ブルーカーボン」の取組を検討しながら積極的な推進を図っていきます。</p>	<p>管内全体で情報共有を行い、新たな取組を創出するため、「留萌管内ブルーカーボン推進検討協議会」を開催したほか、漁業者参加型の取組を目指し、管内全体の機運醸成を図るため、「ブルーカーボンセミナー」を開催しました。</p>	 <p data-bbox="1539 1372 1991 1396">留萌管内ブルーカーボン推進検討協議会の様子</p>

10 るもい森林資源循環利用推進プロジェクト（事業期間：令和5年度～令和7年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>利用期を迎えている留萌管内のトドマツ等、人工林資源の循環利用推進に向けて、森林環境譲与税や令和4年度に取得した森林認証を活用し、生産体制の強化、連携体制の整備や需要の拡大を図ります。</p> <p>併せて、森林の役割や森林認証制度に関する普及啓発、地域の産業振興や担い手の育成・確保を図り、「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた取組を行います。</p>	<p>「るもい産認証材PRイベント」（森の展覧会等）において留萌産トドマツのクリスマスツリーやパネルの展示等により管内の森林や木製品の魅力をPRしました。</p> <p>また、木質バイオマス利用促進セミナーの開催、ペレットストーブの展示、児童等を対象とした木工教室を行い、需要拡大と木育推進に取り組みました。</p>	 <p>森の展覧会（留萌産材のクリスマスツリー飾付け）</p>

11 るもいファン拡大・魅力発信事業（事業期間：令和5年度～令和7年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>留萌地域の魅力を多くの方に知ってもらうために、令和2年7月に留萌振興局公式Instagram「RuRuTime」を開設した後、令和3年5月には、効果的・魅力的な情報発信を行うため、若手職員ネットワーク「RuRuメイト」を設立し、「食」や「観光」、地域で活躍する「人」等の情報を発信しています。</p> <p>令和6年度にはフォロワー数2,500人を超え、順調にその数を更新し、知名度の低い留萌管内にとって内外を問わず多くの方に地域をPRできる魅力的なツールとなっています。</p>	<p>RuRuメイトの意見交換により、効果的・魅力的な情報発信について検討し、天売島・焼尻島や「るもいの冬」をRuRuTimeを活用し発信しました。</p> <p>8月、12月に首都圏で実施した「るもいフェア」に係る情報発信やPR動画の作成、RuRuTimeのフォロワー増に向けた取組を実施しました。</p> <p>地域おこし協力隊及び管内企業等と共催した行事について、企業等のInstagramと連携した情報発信を実施しました。</p>	 <p>若手職員ネットワーク「RuRuメイト」</p>

12 るもい“アグリ”ブランド共創推進事業（事業期間：令和5年度～令和7年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>JAの合併や8市町村とJAの包括連携協定を契機に、8市町村、JA、振興局が一体となって、首都圏等での「るもい」フェアやWebを活用したPR連携などを推進することで、「るもい」農畜産物のブランディング、高付加価値化、関係人口の増加を図ります。</p>	<p>東京都世田谷区 玉川高島屋アレーナサロンにおいて「北海道のひだり上 るもいフェア」を開催し、管内の特産品販売及びPRを行いました。</p>	 <p>るもいフェア開催状況</p>

13 るもい地域トータルプロモーション事業（事業期間：令和6年度）

事業概要	令和6年度の主な取組	取組の様子
<p>「食」「自然」といった留萌地域の「もっているもの」を複合的にプロモーションし、留萌地域の良さを多くの人に知ってもらうことで、新たな「るもいファン」の獲得による関係人口の創出・拡大を図るとともに、留萌管内製品の消費拡大に向けた取組により地域産業の振興を目指します。</p>	<ul style="list-style-type: none">・留萌産食材のPR（三笠高校レストラン） 「るもい産」食材を使用したコース料理を提供しました。・キャンプ場利用促進キャンペーン （初山別みさき台公園オートサイトキャンプ場）・北海道のひだり上るもいフェア （東京高島屋、コーチャンフォー筑波店、青葉台店） イベント会場での試食等による販売促進と併せて、特産品のプレゼントなど「留萌の魅力」をPRしました。	 <p>北海道のひだり上るもいフェア</p>